

## チーム・まちスタ 第4回会議次第

日時:平成23年1月19日(水)午後6時30分

場所:庄内町役場西庁舎 第二会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協 議

(1) **分散会** 庄内町の町づくりの現状を整理する  
別紙1及び資料4

(2) **分散会** 庄内町の町づくりの現状を評価する  
別紙1及び資料4

(3) 庄内町の参画と協働の具体的手法を考える Vol. 1

(4) 次回以降の進め方について 資料5

第5回日程(案) : 平成23年2月8日(火) 午後6時30分～

第6回日程(案) : 平成23年2月24日(木) 午後6時30分～

4 閉 会

## チームまちスタ第4回会議



分散会「庄内町の町づくりの現状を整理する」のひとコマ A班



分散会「庄内町の町づくりの現状を評価する」のひとコマ B班

## チーム・まちスタ 第4回会議 内容録

○ 日 時：平成23年1月19日（水） 午後6時30分～午後8時15分

○ 場 所：庄内町役場西庁舎 2階 「第二会議室」

○ 出席者

・メンバー

渡部菜穂子 堀井和彦 齋藤禎 國分浩実 後藤紀 梅木均 石井範子  
金子尚毅 疋田大 加藤武好 廣田里佳 我妻則昭 齋藤克弥  
武田一人 今井真貴 齋藤真奈美 計16名出席 欠席4名

・助言者

東北公益文科大学 講師 小地沢将之

・事務局

情報発信課課長 長南和幸 政策推進係長 渡部桂一 主任 高田謙

\*\*\*\*\*

会議次第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 協 議
  - (1) **分散会** 庄内町の町づくりの現状を整理する
  - (2) **分散会** 庄内町の町づくりの現状を評価する
  - (3) 庄内町の参画と協働の具体的手法を考える Vol. 1
  - (4) 次回以降の進め方について
- 4 閉 会

### 1 開 会

【事務局 長南】

皆さん、今日は悪天候の中大変ご苦勞様です。今日午後4時に町の方でも豪雪対策本部を立ち上げたところです。年明け初めての第4回目の会議を始めさせていただきます。それでは、齋藤禎会長よりご挨拶をいただきます。

### 2 会長あいさつ

【齋藤禎会長】

足元の悪い中、第4回のチームまちスタの会議にお集まりいただきありがとうございます。23年最初の集まりです。今年一年皆さんよろしくお願ひします。さて、これまで、ニセコ町と八戸市の先進事例を用いて、基本条例の基本的なことについて学んできました。ニセコ町に本町とゆかりのある町であります。ニセコ町には、本町、旧余目町の山があります。余目出身の方から寄附をいただいたもので、地元の森林組合に管理をお願いしています。そういった意味でも本町と深いかわりのあるニセコ町を参考にさせてもらっています。さて、最近、タイガーマスク、伊達直人によるランドセルなどの寄附のことが話題になっていますが、先日、朝日新聞の天声人語に本町が紹介されていました。今、山形県

内で、新入生にランドセルの贈呈を行っているのは本町だけです。この事業は昭和35年から行われています。私たちにとっては良いことだな、という思いが強いのですが、それを実施する際の議論の中に、孫親の楽しみを奪うものではないか、という議論もあったと聞いております。今、私たちが議論している基本条例についても同じことなのかな、という気がしています。一つの方向からの見方だけではなく、いろいろな角度から見たうえで、考えていく必要があると思います。今日はそういった意味で良い点、課題などあらかじめ予習してもらって、参加して頂いています。悪天候の中ですが、皆さんよろしく願います。

### 3 協 議

#### 【齋藤禎会長】

それでは協議に入ります。はじめに事務局の方から説明をお願いします。

#### 【事務局高田】

私の方から、説明をさせていただきます。

進め方は、資料として配布している別紙1により進めています。(1)庄内町の町づくりの現状を整理する を班単位でご協議いただきまして、それを踏まえ、(2)庄内町の町づくりの現状を評価する で町民憲章に掲げる5項目について、今の庄内町について、点数付けとその理由を話し合ってくださいこととなります。詳細の進め方と話合いの視点は、この後、助言者小地沢先生から話をさせていただきます。

#### 【助言者小地沢】

なぜ、今日この作業をするのかということから話をさせていただきます。前回、「庄内町をこうしたい」というテーマを次回行いたい旨話していました。まず、別紙4を見て下さい。これまで、基本条例は何の目的でどういう形でできているのかということにセコ町、八戸市の条例を使い、その仕組み、考え方を見てきました。皆さんから第3回でまとめてもらったのが資料4の2枚目になりますが、この③、条例を検討していく上で留意していくこと に書かれていることは、前回各班から出された意見をそのまま記載しています。「条例を読む人の立場の違い(例えば、行政と町民)によって、条例に盛り込んだ役割について、義務や責務①、責務②の理解が異なる場合がある。」という意見が出されましたが、これはすべてに関わっていく大きな考え方の軸としていく必要があることから、大きな視点ということで書いています。これは、記載しているとおおり、それぞれの立場を尊重し合いながら、各者の役割や連携の在り方を示していく必要性がある、ということになります。その下に、各者の役割を検討していく上での留意点ということで大きく2点書いています。「町民の町づくりへの理解度や実行度の違いによって、条例に盛り込んだ役割に対する理解について、義務や責務①、責務②の理解が異なる場合がある。」⇒ 同じ立場でも、理解度や実行度に応じた役割を示す必要性の検討。もう一点が、「一方の立場(例えば、行政)の役割のみが定められていても、他方の立場(例えば、町民)において異なる役割がある。」⇒ 役割を定める場合、その対をなす立場の役割も併せて示す必要性を検討。

各者の役割を定義付けする際に、整理する必要があるものとして3点、「コミュニティとしてのまとまりが希薄化・脆弱化しており、役割づけることが難しい状況である。」⇒ コミュニティと町民個人の関係の再構築の検討。「行政としての役割が、最終責任者となる首長や業務を執行する職員など多岐にわたり役割づけが難しい」⇒ 新たな首長像、職員像の検討。「町民の役割の中で、例えば町民によるまちづくり活動やコミュニティの構築など

は、自主性を重んじるため、その対になる行政の役割を、あえてもたせない項目もあり得る」⇒ 町民の自主性（住民主権のあり方）の定義の検討。

こういったことが皆さんから上がってました。その中で、もっと私たちらしい切り口が必要なのではないだろうか。それは、いま私たちが住んでいる庄内町の町づくりの現状はどうなんだろうか、ということ話し合っていていき、現状を把握した上で、庄内町らしい条例を考えていきましょう、ということで、今日の内容となりました。事前に皆さんに資料が送られ、宿題が出されていましたが、庄内町の良い点と課題となる点。まず、はじめにその内容について、班の中で共有していきたいと思います。事前に皆さんが考えてきたこと、また話し合いながら新たに出てきたこと。それらを、改めてまとめていただきたいと思います。

従来行政と町民の関係だと、課題がある場合、町民の皆さんが行政に対し何とかならないのか、という形ですが、この基本条例は、私たちが解決できないだろうかという視点になります。

話し合っていて、ある程度意見が出ましたら、皆さんの机の上にある大判紙に、それぞれ誰の役割になるのか、各班で話し合っていて、カードをおいて下さい。

#### 【各班で協議】

#### 【助言者小地沢】

だいたいまとまったでしょうか。今日は、各班からの全体への報告という形はとらず、班内での意見の共有という形にしますが、今の話し合いを行った感想を各班1名からお聞きしたいと思います。

#### 【國分浩実 委員】

思っていたより行政に対する良い点が上がったのかなと思います。例えば、一部を除き役場職員の意識が改善されてきており、行政サービスに対する気構えが上がってきていることや保健医療が充実していること、町の規模に見合った図書館の充実など9つの良い点が上がっています。

課題としては、幼稚園の給食がないとか、住所と集落名が違うため不便、地域への公務員の積極的な参加を望むとかが上がっています。

#### 【廣田里佳 委員】

感想として、課題も良い点も行政の部分が一番多かった。課題となる点では、交通弱者の救済などが出されましたが、多くは自分の置かれている立場で意見が出されたと思います。

#### 【齋藤克弥 委員】

良い点は行政、課題は住民が多かった。その他の部分にも多くカードが置かれています。課題として、商店街の魅力作りが足りない、買い物できる場がないなど、良い点は自然や景観が多い、などが出ました。役場職員と地域の関わりが少ないということは行政なのか住民に位置づけられるのか、と悩みました。また、高齢者が多いということは、マイナス面に捉えられることもあるが、高齢者の知恵を活かした地域づくりなどプラス面が大きい、という考えになりました。

#### 【助言者小地沢】

住民なのか行政なのかどっちの役割かわからないというのが、だされましたが、これは

前回の話と同じで、どちらが良いとか悪いではなくどちらにもその責任はあるのではないかということ。議会に対してあまり意見はないのは、実は私たちが知る努力を怠っているのではないか、ということ、が考えられます。

また、高齢者が多いというのは、高齢者の知恵を活かした町づくりという観点ではプラスになり、少子高齢化という観点で見ればマイナスにも取れます。例えば地吹雪がマイナスかということ、それを活かして地吹雪ツアーというものを企画している地域もあります。これだけではなく、実は良い点と課題となる点というのも表裏一体の関係にある、ということも考えられます。そういうことを皆さんから気付いて頂きたいということもあり、今日は課題だけではなく良い点もあげてください、ということにしました。

それでは、次に皆さんに考えていただいた良い点と課題となる点をその他を含めて、6つの分類に別けてみてください。その分類自体が必要なのか、新たに加えるものはないかどうかも含めて、考えていきましょう。

### 【各班で協議】

#### 【助言者小地沢】

では、よろしいでしょうか。今日皆さんに分類して頂いたものは次回以降も活用します。次回以降、課題と思っていたことが実はいい点だったということ、ある立場の役割だと思っていたことが対の立場にも役割はある、ということをお話し合っていたらいい、と思っています。これをしないと、ある側面から見た場合、裏側から見た場合の庄内町を見えないまま、一方の見方のみで検討作業が行われてしまう、という危険性も出てきます。

次に、2008年に策定した町の理念、町の姿が書かれている町民憲章5項目について、現状皆さんがどう思い、どう感じているのかを点数化して、その理由を書き込んでいく作業を行います。

町が目指す究極の理想の姿が、この町民憲章に掲げられているものです。基本条例を使って、創っていく中で、一体どういう町を目指していくのか、どうなりたいのかというのがこの町民憲章に書かれています。

この町民憲章の5項目それぞれの項目に対する皆さんの評価、どう思っているのかをインタビュー方式で意見を集約したいと思います。

班の垣根を越えて、だれがだれに聞いてもいいことにして、下の名前を書く欄には発言した人の名前を書いて下さい。

### 【意見集約】

#### 【助言者小地沢】

それでは、だいたいとりまとまったようです。この方式は、短時間で皆さんの評価、意見が多く集められる、今でも約80の意見が集約されたことになります。まとめた結果については、後ほど、事務局から議事録と一緒に送付し今後活用していきたいと思えます。

ちなみに星5個満点をつけた方おられますか。

(誰もいない)

今回の条例づくりを通して、皆さんそれぞれの地域の中での役割が明確になることにより、新たな地域課題が出てきても、常に星5個となるためのものにしなければならない。それが基本条例の目的・役割だということを常にイメージしていただきたいと思えます。それぞれ何か、気になったものがあれば上げて下さい。

**【疋田大 委員】**

「思いやる心と感謝の気持で 住みよいまちをつくります」で3点の評価だったのですが、理由として、地域、地元を思い割る気持ちがうすい地域または人が出てきたと思う。でも、自分は地域、地元が大好きなので3点だという意見が印象に残りました。

**【今井真貴 委員】**

1点の評価のものがありました。「働くことに喜びと誇りを持ち 元気なまちをつくります」の項目で、理由が働くことに喜びを持つというのは働く場があり初めて感じることであり、今働く場がない、という意見です。

**【助言者小地沢】**

ありがとうございました。今日は、前半が分散会、後半はインタビュー形式という形をとりましたが、共通して、庄内町の良い点と課題となる点を皆さんから考えてもらい、庄内町の現状を再評価することができました。今日のまとめは、次回の会議の際の材料としていきたいと思えます。

**【齋藤禎会長】**

それでは、次に事務局から日程調整を含め、次回以降の進め方について説明します。

**【事務局高田】**

次回以降の内容と進め方ということで資料5をご覧ください。記載のとおりではありませんが、今年度の目標として、3月にチームまちスタが平成22年度話し合ってきたものを一度まとめて町に報告したいと考えています。今年度それをまとめていくにあたり、後3回程度会議を持ちたいと考えます。

そこで日程調整ですが、次回第5回を2月8日(火)、第6回を2月24日(木)とさせていただきたいと考えていますが、いかがでしょうか。ご協議お願いします。

**【齋藤禎会長】**

今事務局からあった提案ですが、皆さんご意見、質問ございますか。

それでは、提案通りすすめていくこととし、日程については、次回第5回を2月8日(火)、第6回を2月24日(木)いずれも午後6時30分かいしとすることとします。

協議は以上とさせていただきます。その他、特になければ、以上で、第4回会議をこれで終了いたします。